



尾山台小だより

7月号

(学校教育目標と目指す児童像)

～確かな学力を身につけ、心豊かにたくましく生きる児童の育成～

【徳】 明るい子 【知】 考える子 【体】 たくましい子



〔尾山台小ホームページ〕 <http://www.city.ageo.lg.jp/site/oyamadai-elementaryschool/>
または、「上尾市」ホームページ → 「上尾市立幼小中学校」 → 「尾山台小学校」をクリック。

世界の動きを感じながら自分を高める

上尾市立尾山台小学校長 安藤 寛仁

1学期の登校もあと3週間となり、まとめの時期となりました。健康を維持しながら子供たちの貴重な学びを止めず、度重なるウイルス感染拡大の波を乗り越えて、これまで陽性者が出ていないことにつきまして、尾山台小保護者の皆様に心から感謝申し上げます。

さて、この夏は世界が注目する夏季オリンピックが東京で開かれる予定です。時の国際政治の影響を受けながら、また時に中止されながらも、平和の祭典の復興を目指して4年ごとに続いてきた世界的な総合スポーツ大会です。マークの五輪は、背景の白と輪が5色の計6色で、参加国の国旗に使われている色が少なくとも一つは含まれているように選定され、重なり合う輪で平和への



学校医(歯科)による授業(3年生)

発展を願っています。コロナウイルスの感染拡大で1年間の延期を強いられましたが、今も世界中で紛争が絶えない世界情勢の中、多くの国々や多様な民族が平和を願って共に競い合い、共に称え合う大会です。感染拡大を抑えながらいかに開催できるか、民力の高いと言われる日本人がどう開催するのか、世界が注目しているところであります。

開会式から閉会式まで、普段は当たり前すぎて気づくことすら少ない、日本人としての一体感や、喜び、自信といったものから、おもてなしや人の和を大切にする民族としての誇りを、子供たちと一緒に感じたいものです。改めて家族や地域、友達を大切にできる豊かな心を育み、多様な人種や文化を尊重できる心を養う貴重な機会としたいものです。

今世界は超スマート社会に突入し、国境を越えてICT端末を筆記用具のように駆使して、会話をしたり、議論したり、AIを利用しながら情報を活用し、仕事をしていかねばならない時代に移行しています。日本はたいへん遅れをとりましたが、ようやく教育現場に一人一台端末が配備され、ICTリテラシーの育成が具体的に始まりました。この夏は端末を持ち帰ることもありますが、端末は「よく切れる便利な刃物」と同じです。とても便利なものですが、使い方を間違えると大けがをしてしまいます。端末を使った学びをはじめ、スマートフォンやオンラインゲームの長所や短所について、ご家庭でも話題にしていなければありがたく思います。

35日間にわたる夏休みは貴重です。規則正しく節度のある生活を心掛け、健康に安全に有意義に、また一回り心の器が大きくなるように、毎日を充実させていきましょう。

あらゆる機会に、自ら進んであいさつできる子供たちの育成を！

児童が自転車に乗る時には、ヘルメットの着用をお願い致します。

心のケア夜間・休日等の相談窓口(24時間子供SOSダイヤル) 対象: 子供・保護者 0120-0-78310

